

INFORMATION

プラネタリウム

クイズ・スター＆プラネット

私たちが知っているようで意外と知らない月について、クイズを交えながら考えてゆきます。番組中には今夜の星空の生解説もあります。

平日	17:30
夏休み平日	11:30 14:30 17:30
土曜	11:30 14:30 17:30
日・祝日	11:30 14:30

MUSIC PLANET

ミュージック・プラネット

土曜の夜だけの特別プログラム。最新鋭プラネタリウムによる満天の星空と心地良いサウンド、そして宇宙の話題が織りなすファンタジックなひとときをお楽しみください。

土曜	19:00
	7月2・9・23・30日
	8月6・20・27日
	9月3・17・24日に投映

全天周映画

ロスト・アニマルズ

絶滅してしまった生物を求めて過去へタイムトラベル。コンピュータグラフィックスでよみがえった恐竜がドームいっぱいに迫ります。

平日	16:00 19:00
夏休み平日	10:00 13:00 16:00 19:00
土・日・祝	10:00 13:00 16:00

■料金 (入館料を含みます)

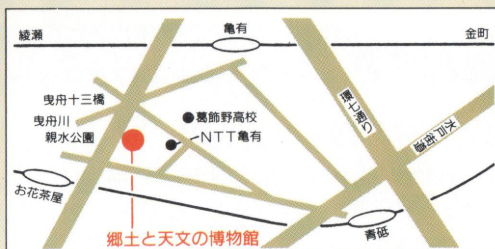
大人400円／小・中学生150円／幼児50円

■休館日

月曜日 (祝日は開館) / 第2・4火曜日
9月27日(水)～30日(金)のプラネタリウム・全天周映画は番組入替のため休演。

■上映15分前までにご来館ください。

交通のご案内



- 京成線 [お花茶屋] から8分
- JR常磐線 [亀有] から25分
- 京成バス (新小53 亀有ー新小岩) [博物館前] 下車すぐ
- 駐車場に限りがございます。電車・バスをご利用ください。

葛飾区



葛飾区郷土と天文の博物館

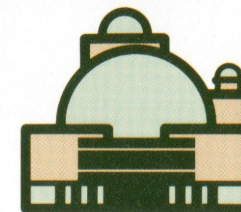
〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1
TEL 03(3838)1101



PLANETARIUM

クイズ・スター＆プラネット「月」

Vol. 13 1994・夏-秋



KATSUSHIKA CITY MUSEUM

1994年・夏の星空より

ヴィーナスの夕涼み。



■宵の明星・金星

今年の夏、夕方の西の空にひときわ明るく金星が輝いている。英語ではヴィーナス。ローマ神話に登場する美の女神の名前だ。

金星は地球より内側を公転しているため、地球から見ると太陽から48度以上離れることがない。そのため、太陽の近く、すなわち夕方の西の空か、明け方の東の空でしか見ることができない。

■この夏の金星

上の写真は、当館のプラネタリウムを使って日没時の金星の動きをシミュレーションし

たものだ。今年は1月中旬以降、太陽の東側にやってきて宵の明星となっている。冬から春にかけてはあまり高くなく明るさも控え目だが、6月から10月にかけて見頃になる。

金星は8月25日に、宵の空で太陽から最も離れる東方最大離角をむかえる。そしてこの頃から急速に地球に近づき、9月29日には最大光輝となる。この時には-4.6等級に輝く金星と、東方最大離角直後の水星、そして木星が小さな二等辺三角形をつくり、素晴らしい眺めになるはずだ。

この夏、夕涼みを楽しみながら金星の姿を追ってみてはどうだろう。

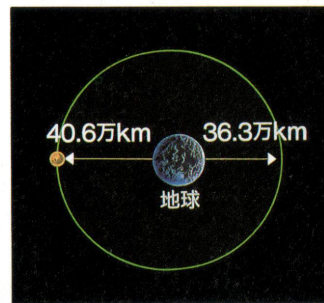
クイズ・スター & プラネット 「月」 番外編

最近都会では、光々と輝く月の存在すら気付かない人もいるのではないのでしょうか。毎日空のどこかに必ず月があるのです。私たちに最も身近な天体「月」。もう一度この地球のおとも星に目を向けてみてはいかがでしょうか。

Q1. 地球から月までの距離はいつも同じ?

- ① ホント
- ② ウソ

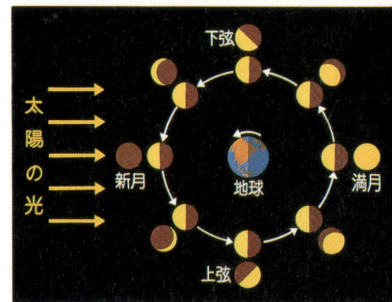
正解は②。月は地球の周りを楕円の軌道をえがいて回っています。一番近い時と一番遠い時とでは、約4万kmも差があります。これは月が地球だけでなく、太陽など他の天体の重力の影響を受けているからなのです。もし月がもっとゆがんだ軌道を周っていたら、きっと空には毎日少しずつ大きさの変わる月を見ることになるのでしょうね。



Q2. 新月はなぜ夜見えないの?

- ① 暗いので夜空にうもれてしまうから
- ② 地球から見て太陽に近い方向にあるから
- ③ 地球から見て太陽と反対の方向にあるから

正解は②。新月は確かに暗いのですが、太陽のすぐそばにあるために、まぶしくて見えないというのが正解でしょう。逆に満月は太陽と反対の方向にあるため、真昼に見ることはできません。



図のように新月の時と満月の時とでは、地球から見て180°向きが違ってくるのがわかります。

QUIZ STAR & PLANET クイズ・スター & プラネット



ナビゲーター：伊津野 亮

■前代未聞。クイズの出るプラネタリウム。

当館ではいつも、他では見られない新しい発想のプラネタリウム番組を目指しています。今回の「クイズ・スター & プラネット」は何と観客が参加するクイズショー仕立ての番組です。

クイズの回答には、客席にある3つのボタンを使った集計システム「レスポンス・アナライザ」を使用します。これは国内のプラネタリウムでも数館にしかないハイテク・システムです。

さあ、あなたは今日、何問正解できるでしょうか!?